



静かな祭りがあってもいい！？

施設長 松島栄一

「木洩れ日」をご覧になっている方は、ご承知のことでしょうが、先日けやきのお祭りがありました。珍しく2日間とも天気も良く、特に2日目は風も穏やかで心地よい日でもありました。今回は小さな震災支援とたいそうな構えで行ったのですが、お客さんはまばらで、何しろ静かなお祭りでした。企画自体をけやきのメンバーの身の丈に合ったというコンセプトで行っているのだからいいとは思いましたが、～祭と名をつけるからにはにぎやかなものにしたいという思いもありましたが、今年はこれでいいのだとなんか充実感みたいなものも感じてしまいました。人にはそれぞれ生き方があるように、静かな祭りもいいもんだと思ったわけです。いろいろ批判もあるでしょう、自己満足なのかもしれませんが、自己が満足出来たのだからいいではないかとも思ってしまったわけです。どうぞ来年の静かな祭りにおいで下さい。

10月・11月の予定

10月24日(月) ～健康チェック週間

11月4日(金) インフルエンザ予防接種(外房こどもクリニック協力)

11月13日(日) 九十九祭(学園・幼児教室会場)※けやきは休業日です。

けやき祭が終わったら次は…

「九十九祭」&「一松工房祭」です!!

11月12日(土) 九十九祭：ときわぎ会場

11月13日(日) 九十九祭：学園・幼児教室会場

11月26日(土) 一松工房祭

秋は行事が目白押しです！けやき祭が終わっても、次々と行事はあります。

九十九会でも以上のイベントを予定しています。是非、足をお運びいただければ幸いです。

なお、いずれも「けやき」は休業日となりますが、11月13日(日)の九十九祭(学園・幼児教室会場)「けやき」のお店が出ます。「けやき玉」「けやき光と風あーとプロジェクト」製品などを売る予定です。

また、11月26日(土)の一松工房祭では、一松工房の協力にて委託販売の形で「けやき製品」が店先に並ぶ予定です。

よろしければ是非お立ち寄りください。

～10月「けやき」ミニ・ギャラリー①～

<10月7～8日「喫茶・けやきの仲間たち2011」>

…いい天気。ちょっとだけ強い風。両日とも10時半～13時という短い営業時間。「けやき玉」製品各種や「けやき光と風あーとプロジェクト」製品。槇の木学園のお客さんや「けやき」に縁のあるお客さん。偶然にいらしたお客さん。中庭のオープンカフェ。風に揺れる「けやき祭」用アートオブジェ。3・11 東日本大震災支援の呼びかけに寄せられた支援物資。募金箱。JAZZのBGM。喫茶と名を打ちながらの「じゃじゃ丼」や「南部せんべい汁」。じゃんけん勝負もある商品販売は、まるで雑貨屋さん。笑顔。皆で拾った流木を使ってあちこちに飾られた「けやき光と風あーと」。皆でクラッカーを鳴らして終了。ああ、お腹が空いた。そんなひと時でした…。



「いらっしゃいませ！」



「この卓上カレンダーは？」



ホストとしてのサービスも？



震災支援コーナーはこちら！



ほちほちのお客さん…♪



手を叩いて呼び込みもします？



お願い 「けやき」の活動の様子の画像を今年度も「木洩れ日」や「生き生き展」用のポスターなどに掲載したいと思います。掲載を希望しない利用者・保護者の方は、お手数ですが「けやき」（担当；西）までご連絡下さい。

「タッ千鬼」改め…
おきあがりこぼし

～お読みになった感想や叱咤激励大募集!!～

職員がリレー形式で自由に書くコーナーです。このたび職員研修の一環として再開させていただきます。お読みになった感想や叱咤激励など何かあれば、是非お声をお聞かせ下さい。

時間の話 (オムニバス)

万谷 哲司

先日のニュースで、光より早い物質がありそうだというのがあって「タイムマシンもありか？」というような話で賑わっていました。光速より早い物質があると、なぜ過去へ行けることになるのかはさっぱりわかりませんが、面白いニュースだなと思っていました。

タイムマシンで思い出すのは、なんと言っても私が高校時代に見た「猿の惑星」です（歳が分かる！）。あの衝撃的なラストシーンは伝説となっていて現在でも人気があり「猿の惑星」シリーズでその「創世記」の映画が公開中なくらいです。

映画の中の話はともかく、考えてみれば、車や飛行機にしても、時間を縮めるという意味で、一種のタイムマシンのようなものかなと思うことがあります。

私の実家は長崎（県）にあり、過日法事で帰省してきました。交通機関は飛行機でしたので羽田—長崎間で約2時間位です。約1300kmの距離を2時間弱で移動してしまうのです（一種のテレポート！？）。長崎市には、亀山社中跡など、あの坂本竜馬ゆかりの場所がありますが、竜馬は江戸—長崎を1日40km移動したとして1ヶ月以上もかかるではないかと思ったりします。それがなんと2時間！！

田舎では高校時代の友人と話す機会がありました。同級生の動静などを聴いたりしながら、気持ちはあの頃へのタイムスリップそのもの。肉体的には毎日未来へ向かっている（老化している）のに、精神面では過去へ瞬時にワープできる！というのはちょっと大袈裟ですかね。蛇足ですが、友人との話の中で「歳はとっっても考えていることはあの頃と変わらんネ」ということに妙に納得するものがありました。

先日のけやき祭では、お客さんが少ないこともあって、暖かい陽射しに包まれながら、ひとときの間ですが時間が止まっているような、ゆったりと流れているような、時刻に追われることのない、ぜいたくな時間（とき）を久しぶりに味わうことができました（しかも仕事中に！）。これが「けやき時間」なんだなとつくづく思いました。

同じ2時間でも、1300km移動もできれば、園庭にとどまったまま「時の流れに身を任せる」2時間もある。同じ時間の中に「人がそれぞれにそこにおる」「人がそこにそれぞれに生きとる」そんなこんなを、青い空を「ボ～ッ」と眺めながら考えているうちに、西所長の「けやき祭を終りにしまーす！」という時間になりました。

～10月「けやき」ミニ・ギャラリー②～

<10月7～8日「喫茶・けやきの仲間たち 2011」>



流木とともに…



風に揺れるアート



植木の根元にひっそりと…



木肌に負けない作品



初登場！帆布プリントアート



横の木の垣根に埋もれるように



風で何度も飛ばされた量1畳分の共同作品



「ね、…(笑)」 「うん、…(笑)」

編集後記 ▼3・11の東日本大震災から半年以上が経ちます。「きょうされん」からの情報では、7月ぐら
いまでは支援物資の仕分けなどに追われていたようですが、すでに全国から寄せられた支援金から、被災
された障害者支援事業所への助成の第二次募集が行われています。▼震災後、「けやき」の仲間では何か出
来ないか？と考えてきましたが、何せ「けやき」のスローなテンポでは…。それでも、お陰さまで今回の
「喫茶・けやきの仲間たち 2011」という仲間自身が主催する場を使って、本当にささやかでしたが、等
身大の震災支援をひとつ形にすることが出来ました。ささやかな規模ですが募金の金額などが確定しまし
たら次号で御報告させていただきます。▼当たり前ですが、仲間一人ひとり、皆違います。その違いをど
んな風に組み合わせたら、「2011 けやき」がどんな風に楽しくなるか。楽しくなった「2011 けやき」で
それぞれがどんな風に力を発揮していくか。その繰り返しを、折り返し地点を過ぎた今、あらためて確認
して大事にしていきたい。「喫茶・けやきの仲間たち 2011」の静かな、でも笑顔の絶えない「けやき」ら
しい雰囲気の中、あらためて感じていました。 (西 in 「けやき 2011 チーム」建設現場)